

自由大学講座2023【後期】

美術をより深く楽しむために

ー 絵の読み方とさまざまな鑑賞ポイント



『ジャン・ド・ペリー公のいと豪華なる時祷書』より

講師 池上 英洋 (東京造形大学 教授)

日程：10月6日、13日、27日、11月10日 金曜日 全4回

時間：午後2時30分～4時

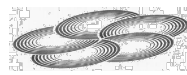
会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

対象：武蔵野地域自由大学学生

定員：100名（超えた場合抽選）

応募方法など詳しくは裏面をご覧ください。

武蔵野地域自由大学学生限定講座
※この講座を受講するには、武蔵野地域自由大学への入学が必要です。



一枚の絵を観て、「美しい」や「可愛い」と感じることは、とても貴重な美的体験です。美術館は、そのような機会を多く与えてくれる場所です。しかし、そこに掛けられている絵画のほとんどは、そのような役割以上に、かつては伝達手段としての機能を多く持っていました。現代に生きる私たちの周りには、テレビや新聞といった多くのメディアがありますが、それらはいずれも最近登場したにすぎません。それ以前は美術こそが最大のメディアであり、多くの人々に何かを伝えるためのコミュニケーションツールとして用いられていました。

そのため、私たちが昔の人々の考え方や暮らしを知りたいと思えば、当然ながら、当時の最大のメディアであった美術作品を読む必要があります。本講座では、そのために必要なスキルや知識をまず身に付け、それから美術作品がもつさまざまな機能を読み解いていきましょう。それはひいては、昔の人々だけでなく、私たち自身を理解することにもつながるはずです。

本講座によって、受講者の皆さまの今後の美術鑑賞や異文化理解が、一層味わい深いものとなる一助となれば幸いです（講師：記）。

【各回予定テーマ（各回の内容の順序は進度に応じて多少変わる可能性があります）】

- 1) 絵を読むための手続き – 美術作品が持っていた機能
- 2) 死生観と美術 – 人々の生活と思想を映し出す鏡
- 3) 美術のなかの「対比」 – 東西比較でわかる制作動機
- 4) 美術作品とは何か、誰のものか – 作品の喪失と現代美術

講師 池上 英洋（いけがみひでひろ）

東京造形大学教授、美術史家。

1967年広島生まれ。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。専門はイタリアを中心とした西洋美術史・文化史。

著書に『レオナルド・ダ・ヴィンチ 生涯と芸術のすべて』（第四回フォスコ・マラーニ賞）、『西洋美術史入門』、『死と復活』（いずれも筑摩書房）、『失われた名画の展覧会』（大和書房）、『神のごときミケランジェロ』（新潮社）、『錬金術の歴史』（創元社）など。

日本文藝家協会会員。



■ 募集要項

対象：武蔵野地域自由大学学生
定員：100名(超えた場合は抽選)

費用：無料
会場：武蔵野プレイス 4階フォーラム

3回以上出席で
0.5ポイント

■ 申込方法（①～③いずれかの方法でお申込ください）

- ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)から申込※インターネットで抽選結果が確認できます。(結果公開期間：9月22日(金)～10月6日(金))
- ②直接武蔵野プレイス 3階自由大学事務局窓口へ
- ③自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

締切：9月15日（金）必着

■ 武蔵野地域自由大学へ入学するには・・・

対象：18歳以上の武蔵野市在住・在勤、杉並区・西東京市在住の方(高校・大学生を除く)

費用：無料

手続き：武蔵野プレイス 3階自由大学事務局へお越しください。

※健康保険証・運転免許証などの住民登録のわかる書類をご提示ください。

※在勤の方は、①社員証（勤務先の所在地が武蔵野市内と確認できるもの）の提示 ②在勤証明書等の提出 ③入学願書内の「勤務先の代表者による証明欄」への記入・捺印、のいずれかで在勤を確認します。

主催：武蔵野市教育委員会

問合せ：武蔵野地域自由大学事務局

TEL：0422-30-1904 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス

